

# 活動情報

TEL 0930-23-4215 FAX 0930-23-8290

E-mail keichiku-dlc@pref.fukuoka.lg.jp

園芸畜産課 果樹係

No. 20

(令和4年10月26日)

## 上毛町の4小学校に柿の出張講座

～上毛町の特産品を小学生に紹介～

上毛町は、江戸時代から400年以上の伝統を誇るカキ産地です。中でも、古くから自生している渋柿の「川底」は、地域の名産品として親しまれています。

10月24日、上毛町立友枝小学校の3年生17名を対象に、川底柿にまつわる授業を行いました。講師は上毛町の柿生産者グループである大平柿研究会生産者と、普及指導センター職員が務めました。

授業の前半は普及指導センターより講義を行いました。①福岡県内ではカキなど、多くの種類の果樹が栽培されていること、②カキには甘柿と渋柿があり、渋柿は渋抜きが必要であること、③上毛町は400年の歴史があるカキの産地であること、④「川底」は渋柿であり、4本の溝が入っていることが特徴であること等の説明を行い、小学生たちは熱心に聞き入っていました。

後半は大平柿研究会が用意した渋抜き前と後の柿を試食し、柿の味の違いを体験してもらいました。また、ビニール袋に川底柿とドライアイスと一緒に封入するという渋抜き作業を行いました。4日後には渋が抜け、食べられるようになる予定です。

渋抜き体験教室は今回を含め、上毛町内4小学校で行われます。普及指導センターでは、これからも未来の消費者へのPR活動や地域貢献活動も支援していきます。



普及指導員による講義



カキの渋抜き作業  
(新聞紙を巻いたドライアイスと同封)